

1個のさいころを投げる試行を繰り返す。最初の持ち点は1とし、3の目が出たときは持ち点を3倍、5の目が出たときは持ち点を5倍、3と5以外の目が出たときは持ち点を2倍する。たとえば3回試行して出た目が順番に6, 3, 5のとき、持ち点は $1 \times 2 = 2$ ,  $2 \times 3 = 6$ ,  $6 \times 5 = 30$ と変化し、最後の持ち点は30である。次の問いに答えよ。

- (1) 3回試行したとき、最後の持ち点が4の倍数となる確率を求めよ。  
 (2) 4回試行したとき、最後の持ち点が平方数となる確率を求めよ。ただし、平方数とは、ある自然数の2乗となる数のことであり、たとえば4, 9, 16は平方数である。

(26 北海道大 文系 4)

【答】

- (1)  $\frac{20}{27}$   
 (2)  $\frac{19}{54}$

【解答】

- (1) 3回試行したとき、最後の持ち点が4の倍数となるのは3回のうち少なくとも2回3と5以外の目が出るときである。

$${}_3C_2 \left(\frac{4}{6}\right)^2 \frac{2}{6} + \left(\frac{4}{6}\right)^3 = \frac{3 \cdot 4 + 8}{3^3} = \frac{20}{27} \quad \dots\dots(\text{答})$$

である。

- 余事象を考えると、求める確率は

$$1 - \left\{ \left(\frac{2}{6}\right)^3 + {}_3C_1 \frac{4}{6} \left(\frac{2}{6}\right)^2 \right\} = 1 - \frac{1 + 3 \cdot 2}{3^3} = \frac{20}{27}$$

である。

- (2) 4回試行したとき、最後の持ち点が平方数となるのは、3の目が出る回数を  $a$ 、5の目が出る回数を  $b$ 、3, 5以外の目が出る回数を  $c$  ( $a + b + c = 4$ ) とおくと

$$(a, b, c) = (4, 0, 0), (0, 4, 0), (0, 0, 4), \\ (2, 2, 0), (2, 0, 2), (0, 2, 2)$$

のいずれかである。求める確率は

$$\begin{aligned} & \left(\frac{1}{6}\right)^4 + \left(\frac{1}{6}\right)^4 + \left(\frac{4}{6}\right)^4 + {}_4C_2 \left(\frac{1}{6}\right)^2 \left(\frac{1}{6}\right)^2 + {}_4C_2 \left(\frac{1}{6}\right)^2 \left(\frac{4}{6}\right)^2 + {}_4C_2 \left(\frac{1}{6}\right)^2 \left(\frac{4}{6}\right)^2 \\ &= \frac{1+1+256}{6^4} + \frac{4 \cdot 3}{2 \cdot 1} \cdot \frac{1+16+16}{6^4} \\ &= \frac{43}{6^3} + \frac{33}{6^3} \\ &= \frac{76}{6^3} \\ &= \frac{19}{54} \quad \dots\dots(\text{答}) \end{aligned}$$

である。